



## 付録 14

## 緊急時対応に対する国際要件

## 目的

緊急事態への準備・対応のためにサハリンエナジーによって検討された国際要件を記述する。

## 対象者

- 緊急事態への予防・対応および消防委員会 (KChS) のメンバー;
- 資産管理者、施設管理者;
- 緊急事態連携チーム (ECT) および危機管理チーム (CMT) のメンバー;
- 現場管理者、ノンプロフェッショナルな緊急事態対応チーム (ERT) のリーダー;
- コンプライアンス・マネージャー (PrD);
- 緊急時対応マネージャー;
- 緊急時対応の専門家;
- メディア関係および危機管理チーム (EA) の長および専門家;
- 総合 HSE (健康安全環境) マネージャー;
- 施設内の HSE 管理者および HSE 技術者。

## 要件

サハリンエナジーは、「緊急事態への準備・対応基準 (ER STO)」、資産とその他の規制のための「企業 OSRP、OSRP/ERP」および、ロシア連邦規制の要件をベースとした OSR を含む ER に関連する技術文書を作成・更新しなければならない。サハリンエナジーはまた、国際的な標準と指針、石油産業の基準、国際海事機関の勧告、レンダーや株主、シェルとガスプロムの企業基準の要求および、ロシア連邦が批准している国際的協定や条約も検討しなければならない。

- 1973 年の「船舶からの海洋汚染防止条約」、1978 年の議定書で改訂 ((MARPOL 73/78)) ;
- 1990 年の「油汚染準備、対応及び協力国際条約 (OPRC)」。2000 年の「危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」) (OPRC)で改訂。
- 1996 年の「有害物質の海上輸送による損害についての責任と補償に関する国際条約」
- IMO OSR ガイドライン (海でのオペレーション向け)
  - 油対応ガイドライン (IMO 1998)
  - 油流出のサンプリングと同定に関する IMO ガイドライン (VI 章)
  - OSR に関する IMO の行政上の項目 (V 章)
  - IMO、1995. 油流出への準備・対応に関する IMO ガイドライン、II 章。緊急事態発生時の計画。
- オイルタンカーとターミナルに関する国際安全指針 (ISGOTT 1997)
- 1969 年の「タンカー油濁汚染損害の民事責任に関する条約」、1992 年の議定書 (1992 年の責任に関する条約、CLC) の追加も含む。
- 1971 年の油による汚染損害の補償のための国際基金の設立に関する国際条約、1992 年議定書 (1992 年の基金に関する条約) の変更を含む。
- IFC 環境・健康・安全 (EHS) ガイドライン。一般 EHS ガイドライン (2007 年 4 月)。1.5 節「有害物質管理」および 3.7 節「緊急時の準備と対応」。
- 2000 年の、海上石油ガスオペレーションのための IFC HSE ガイドライン。



- IFC パフォーマンス基準 4 「地域社会の保健、安全及び治安」（IFC 2012 年 1 月 1 日）、条項 11 「緊急時の準備と対応」。
- ISO 2000、ISO 15544、石油及び天然ガス工業—オフショア生産設備—非常時対応のための要求事項と指針。
- 国際石油産業環境保全連盟（IPIECA）の油流出に関する報告書、パート 1：油流出による生物学的影響。
  - 1991 年の油流出による生物学的影響の予防と対策のための指針。
  - 1994 年の油汚染の生物学的影響：塩沼。
  - 1995 年の油汚染の生物学的影響：岩礁海岸。
  - 1997 年の油汚染の生物学的影響：漁業者。
  - 1999 年の油汚染の生物学的影響：堆積海岸。
- 国際石油産業環境保全連盟（IPIECA）の油流出に関する報告書、パート 2：海への油流出発生時の対策の計画作成および油流出対応。
  - 水域への油流出事故発生時に対応計画作成に関する指針、2000 年
  - 油流出対応のための感度マッピング、1996 年
  - 被害を最小限に抑えるための流出対応手段の選択：環境上の総純益の分析、2000 年
  - 残留油の最小化と管理のための指針、2004 年
  - 油流出による野生動物被害が発生した場合の対策の計画に関する指針、2004 年
  - 油流出対応における分散剤およびその役割、2001 年
  - 油流出対応訓練計画に関する指針、1996 年
  - 油流出対応者の安全ガイド、2002 年
  - マルチレベルの準備と対応に関する指針、2007 年
  - 油流出の際の補償：油汚染の責任と補償に関する国際条約の指針、2007 年
- 国際タンカー船主汚染防止連盟（ITOPF）技術情報報告書。
- 緊急対応の準備の維持に関する、油流出エキスパートセンター（OSEC）STASCO の勧告（シェル HSSE & SP コントロール・フレームワーク）
- その他の国際的要件は、サハリンエナジーの [0000-S-90-04-O-0259-00-E](#)（生物多様性基準）、付録 3（国際要件）に記載されている。